

履修年度	2013	配当年次	1年生
開講学期	秋学期	単位数	2
授業科目名	教養総合B	担当教員名	未定

授業概要
<p>テーマ：愛の諸相2 今年度は、昨年度に引き続き「愛」をテーマにお送りします。愛と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。男女の恋愛、友情、親子の情愛、さらには思いやりの気持ちや怒り、大切な物（者）に対する思いなどあるでしょう。東日本大震災以後よく耳にする絆、愛の反意語である憎もその範疇に入れられると思います。本講義では愛の定義付けはしていません。講義を担当なさる先生によってとりあげる愛は異なりますし、それへのアプローチの仕方も異なります。古今東西を問わず愛は多くの人にとって身近なテーマです。いま大学で学ぶみなさんの周りにも何かしらの愛があるでしょうし、いまはあまり実感がなくても将来そういうことに思い至ることがあるはず。人々はどのようにして愛を感じ、どのような愛と向き合っているのでしょうか。愛の果たす役割とは何でしょうか。愛にかかわる言葉や行動を通して何が見えてくるのでしょうか。そもそも愛って何でしょうか。・・・ 本講義をきっかけにして、愛について考えてみて下さい。</p>
到達目標
<p>個々の講義における愛の内容やアプローチの仕方を理解する。 ひとつひとつの講義をよく理解した上で、それらを自分なりに比較検討し、愛について考察を深める。</p>
評価の方法と基準
<p>講義に対するレスポンスペーパーの提出（40％）＋期末試験（60％）</p>

教科書			
書籍名	著者	出版社	出版年
使用しない。			
参考書			
書籍名	著者	出版社	出版年
備考			
<p>講義の順番は変更することがあるし、未定の項目も授業が始まるまでには確定するので、秋学期開始前に掲示等で確認すること。 教科書は使用しないが、プリントが配布される。 参考書は各担当者から提示されることがある。提示されたらそれらを積極的に活用し、講義内容を理解する一助としてほしい。</p>			

1	はじめに	担当：武井満幹（下関市立大学准教授）
2	愛の心理学	担当：横山博司（下関市立大学教授）
3	現代中国における親子愛	担当：篠原征子（下関市立大学非常勤講師）
4	広告表現から見える消費者の自己愛	担当：西田光一（下関市立大学教授）
5	近代ヨーロッパにおける「恋愛」の成立	担当：高田実（下関市立大学教授）
6	『トム・ジョーンズ』における愛	担当：雲島悦郎（下関市立大学名誉教授）
7	ひたぶるな恋、穏（おだ）しき愛	担当：安道百合子（下関市立大学准教授）
8	愛と政治・国際関係	担当：クリステン・サリバン（下関市立大学講師）
9	マックス・シェラーの共感論	担当：桐原隆弘（下関市立大学准教授）
10	遊牧文化に見る「愛」	担当：橘誠（下関市立大学准教授）
11	儒家の愛と老荘の愛	担当：武井満幹（下関市立大学准教授）
12	恋愛から学ぶ経営戦略論	担当：村田和博（下関市立大学教授）
13	経済学で愛は語れるか？：恋愛と結婚の話	担当：森邦恵（下関市立大学准教授）
14	家族の中における利他主義と戦略的行動	担当：佐藤隆（下関市立大学准教授）
15	おわりに	担当：武井満幹（下関市立大学准教授）